

落ちぎまに 水こぼしけり 春椿 (はるつばき) 松尾 芭蕉

日中の気温は思うように上がらない日もありますが、うららかな陽光は心をほっと落ち着かせてくれます。インフルエンザもやっと峠をこえ、どの学年も弥生3月に向け、充実の日々です。

先日、南門の前で見つけた椿(つばき)です。根元には実がはじけて飛び出した種子、枝にはまだ実がついているものもありました。椿油は、整髪料にも使用されており耳にすることも多いですが、実際に実を目にすることは少ないのではないのでしょうか。



【今年度最後の参観日】

17日の参観日には、大勢の保護者の皆さまのご参観をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。1年間の学習の成果を作文や音楽で発表、道徳、理科、算数、国語、学級会や2分の1成人式などどれも真剣で前向きな学習でした。まさに落ち着いた学習活動こそが、子どもたちを豊かにたくましく成長させることを実感する日でもありました。6年生は子どもたちが1から企画して安全パトロール隊の方を招待し、授業参観と感謝の会を行いました。成長した今のありのままの姿を見ていただき、その後、ありがとうの思いを届けました。

パトロール隊の方へ 感謝の会(6年生)



【お話を聞く会】

同じ17日朝には、図書委員会の児童が1年生から3年生までの教室に出向き読み聞かせをしました。少し緊張した中で、真剣に読み進める図書委員、その声に一生懸命耳を傾ける低学年の子どもたち。この日のために何度も練習を重ねたことが伝わってくる、落ち着いた読み聞かせでした。



図書委員による読み聞かせ

【なかよし学習発表会】「そんごくう」やりきたよ!

19日(金)には、なかよし学習発表会が、市民交流センターで開かれました。琴浦南小なかよし学級の子供たちは、「そんごくう」の劇を発表しました。それぞれの役になりきって、真剣に、ときにユーモアも交えながら演じることができました。観ている人を温かい気持ちにさせる、そのような雰囲気となりました。実は、本番の成功を願って1年生から応援メッセージも届いていました。このようなつながりを大切にする学校、いいですね。前日のリハーサルと当日の会場までの往復は路線バスを利用しました。これも貴重な体験となったようです。

3学期はなかよし作品展、そして、この発表会と大きな行事が続きましたが、力を合わせて無事やりとげることができました。なかよし学級みんなに大きな拍手です。